

どの講座を受講する場合もレベル認定等の試験は不要です。

講座名	講師名	難易度	講座数
国公立・難関私大ハイレベル物理＋物理基礎	水島	応用－発展	2講座
国公立・難関私大ハイレベル化学＋化学基礎	水島	応用－発展	2講座
国公立・難関私大ハイレベル生物＋生物基礎	高橋	応用－発展	2講座
理系 物理＋物理基礎	水島	標準	2講座
理系 化学＋化学基礎	水島	標準	2講座
理系・医療系 はじめからの生物＋生物基礎	高橋	基礎－標準	2講座
物理基礎	水島	基礎－標準	1講座
化学基礎	水島	基礎－標準	1講座
生物基礎	高橋	基礎－標準	1講座
地学基礎	高橋	標準	1講座

# 国公立・難関私大 ハイレベル物理＋物理基礎

講座難易度

応用－発展



前期では単元ごとの学習によって、物理の解法パターンの習得に専念する。夏期講習以降からは入試過去問に果敢にチャレンジし、入試問題の文章読解能力を培う。後期は得点力を磨いてもらうため、テスト形式で問題演習を繰り返す。最終目標は共通テスト(旧名センター試験)で9割以上を目指す。

## 前期

4月	5月	6月	7月
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…力学</li> <li>・物体の速度・加速度・変位</li> <li>・力のつり合い(質点)</li> <li>・力のつり合い(剛体)</li> <li>・運動方程式</li> <li>・力積と運動量</li> <li>・円運動</li> <li>・単振動</li> <li>・万有引力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…力学、熱</li> <li>・気体の分子運動論</li> <li>・熱力学第1法則ほか</li> <li>・波の性質と基本式</li> <li>・音波/光波</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…電磁気</li> <li>・電場・電流・コンデンサー</li> <li>・磁場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…電磁気、原子</li> <li>・電磁誘導</li> <li>・交流回路</li> <li>・原子核崩壊</li> <li>・仕事関数ほか</li> </ul>

【特記事項】夏期講習では難関私大入試過去問を研究する

## 後期

9月	10月	11月	12月
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難関私大・国公立大入試対策演習</li> <li>・単元…力学・熱</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難関私大・国公立大入試対策演習</li> <li>・単元…電磁気</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難関私大・国公立大入試対策演習</li> <li>・単元…全範囲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難関私大・国公立大入試対策演習</li> <li>・単元…全範囲</li> </ul>

# 国公立・難関私大 ハイレベル化学＋化学基礎

講座難易度

応用－発展



前期は共通テスト対策を兼ねての過去問を使用した基本事項の単元学習を実施。後期は、有機化学の単元が終わり次第、難関私大・国公立大の入試過去問による「難問へのアプローチの仕方とその解法」を学ぶ。特筆すべきことは、難関大の化学は、解答スピードが命です。夏期講習ではこの解答スピード上げてもらうため、問題文慣れと同時に間違えない計算力を身に付けてもらいます。

## 前期

4月	5月	6月	7月
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…化学基礎範囲</li> <li>・物質の構成(元素・イオン・結合ほか)</li> <li>・物質の変化(mol・化学反応式・pHほか)</li> <li>・濃度の計算</li> <li>・酸・塩基・中和ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…化学基礎範囲から化学範囲(理論化学)へ</li> <li>・酸化還元反応</li> <li>・電池と電気分解</li> <li>・気体の状態変化</li> <li>・希薄溶液の性質ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…化学範囲(理論化学・無機化学)</li> <li>・コロイド溶液</li> <li>・化学反応の速さ</li> <li>・化学平衡</li> <li>・電離平衡ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…化学範囲(理論化学・無機化学)</li> <li>・無機化学(非金属元素・金属元素)</li> <li>・有機化学(脂肪族炭化水素)</li> </ul>

【特記事項】夏期講習では難関大入試過去問(理論化学)の問題演習で、得点力を培う

## 後期

9月	10月	11月	12月
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元学習…化学範囲(有機化学)</li> <li>・芳香族炭化水素</li> <li>・高分子化合物(糖・アミノ酸・タンパク質・繊維とゴムほか)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難関私大・国公立大入試対策演習</li> <li>・単元…全範囲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難関私大・国公立大入試対策演習</li> <li>・単元…全範囲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難関私大・国公立大入試対策演習</li> <li>・単元…全範囲</li> </ul>

# 国公立・難関私大 ハイレベル生物＋生物基礎

講座難易度

応用－発展



## ● 授業方針

難関大特有の長文考察問題への対策を行いながら、知識や理解の整理を行っていく。用語を覚えただけ、問題が難しく感じる理由は「情報の整理ができるか」です。どう情報を拾うのか、考察問題ができるようになるための講義を展開します。

※ 資料集をもっていない場合には、浜島書店発行の高校生物資料集「ニューステージ生物図表」(青表紙)を1冊購入してください。

※ 「用語整理ノート」とタイトルをつけたノートを1冊用意してください。

## 前期

4月	5月	6月	7月
基本知識の総点検！ ○ 生物基礎の全範囲 ○ 細胞・タンパク質 ○ 遺伝情報の発現 後半… 上記の分野範囲内共通テスト対策①	基本知識の総点検！ ○ 同化・異化 ○ 反応と応答 後半… 過去問を素材にして考察問題の分野別対策を行う。	○ 考察・実験問題演習 記述対策も同時並行で演習し、個別添削を行います。	○ 記述問題対策 記述形式問題を素材に扱い、深い理解力を養成します。

【特記事項】 問題集をもっていない場合には、「セミナー生物＋生物基礎」という指定教材を1人1冊お渡しします。※問題集購入の必要はございません。

## 後期

9月	10月	11月	12月
○ 私大入試演習問題 (考察対策)	○ 共通テスト対策 マーク形式問題演習	○ 最終確認 生物基礎＋生物 全範囲を総まとめ	○ 共通テスト対策 タイムアタック演習3回 分野強化問題

【特記事項】 毎回の授業ごとに用語確認テストを実施します。範囲を明示しますので、毎回自習で対策を行ってくること。

# 理系 物理＋物理基礎

講座難易度

標準



4月から単元学習を始め、9月末にすべての単元を学習し終えます。それ以降は入試対策(実戦問題・過去問演習)を実施します。単元学習では、基本から丁寧に解説し、入試問題を解くために必要な物理の解法パターンを習得してもらいます。

## 前期

4月	5月	6月	7月
○ 単元学習…力学 ・物体の速度・加速度・変位 ・力のつり合い(質点) ・力のつり合い(剛体) ・運動方程式	○ 単元学習…力学、熱 ・力積と運動量 ・円運動 ・単振動 ・万有引力 ・気体の分子運動論	○ 単元学習…熱、波動 ・気体の分子運動論 ・熱力学第1法則ほか ・波の性質と基本式 ・音波	○ 単元学習…波動 ・音波 ・光波

【特記事項】 夏期講習では電磁気の単元を学習する

## 後期

9月	10月	11月	12月
○ 単元学習…電磁気・原子 ・交流回路 ・原子核崩壊 ・仕事関数ほか	○ 共通テスト&入試対策演習 (全範囲)	○ 共通テスト&入試対策演習 (全範囲)	○ 共通テスト&入試対策演習 (全範囲)

## 理系 化学＋化学基礎

講座難易度

標準



4月から単元学習を始め、10月初旬にすべての単元を学習し終えます。それ以降は入試対策(実戦問題・過去問演習)を実施します。単元学習では、基本事項の事柄すべてに「なぜ？どうして？その根拠は？」を掘り下げて講義をしていきます。理由を付けて暗記した事柄は、早々忘れることはありません。これが受験化学を解き明かす近道です。

## 前期

4月	5月	6月	7月
○ 単元学習…化学基礎範囲 ・物質の構成(元素・イオン・結合ほか) ・物質の変化(mol・化学反応式・pHほか) ・濃度の計算 ・酸・塩基・中和	○ 単元学習… 化学基礎範囲から化学範囲(理論化学)へ ・酸化還元反応 ・電池と電気分解 ・気体の状態変化 ・希薄溶液の性質ほか	○ 単元学習…化学範囲(理論化学) ・コロイド溶液 ・化学反応の速さ ・化学平衡	○ 単元学習… 化学範囲(理論化学・無機化学) ・電離平衡 ・無機化学(非金属元素)

【特記事項】夏期講習では無機化学(金属元素)と有機化学(脂肪族炭化水素)を単元学習

## 後期

9月	10月	11月	12月
○ 単元学習…化学範囲(有機化学) ・芳香族炭化水素 ・高分子化合物(糖・アミノ酸・タンパク質・繊維とゴムほか)	○ 共通テスト&入試対策演習(全範囲)	○ 共通テスト&入試対策演習(全範囲)	○ 共通テスト&入試対策演習(全範囲)

理系・医療系  
はじめからの生物＋生物基礎

講座難易度

基礎－標準



## ● 授業方針

「イメージで攻略する生物基礎」をテーマに用語の丸暗記なし！図を多用しながら、イメージ作りを行い、丁寧に理解していきます。未履修からでも歓迎。医療系私大～共通テストまで対応できる学力を養成します。

※ 浜島書店発行の高校生物資料集「ニューステージ生物図表」(青表紙)を1冊購入してください。

※ 「用語整理ノート」とタイトルをつけたノートを1冊用意してください。

## 前期

4月	5月	6月	7月
○ 細胞タンパク質 ○ 遺伝情報とその発現 用語の基本確認や理解に重点をおきながら生物の仕組みを理解し、体的な概要を掴みます。	○ 代謝【同化・異化】 カルビン・ベンソン回路・クエン酸回路など複雑な反応を整理整頓！	○ 受容器と効果器【動物・植物編】 目・耳などの受容器と神経・筋肉を動きを理解します。	○ 発生と生殖・遺伝 基本の考察問題を演習しながら、入試対応力を養成します。 ※共通テスト問題演習も行います。

【特記事項】問題集をもっていない場合には、「セミナー生物＋生物基礎」という指定教材を1人1冊お渡しします。※問題集購入の必要はございません。

## 後期

9月	10月	11月	12月
○ 生物群集と生態系 ○ 生物の進化と系統	生物の計算特化対策 共通テスト対策 マーク形式問題演習	○ 私大入試演習問題(考察対策)	○ 最終確認 生物基礎＋生物全範囲を総まとめ タイムアタック演習3回 分野強化問題

【特記事項】毎回の授業ごとに確認テストを実施します。理解・知識の定着を図ります。

## 物理基礎

講座難易度

基礎—標準



本講座は、物理が苦手な人および、共通テスト(新テスト)で物理基礎を受験する人に、基本から丁寧に解説をする講座です。力学(力のつり合い・運動方程式・エネルギー)は物理の根幹をなすものであるため、特に力学が苦手な人は、この講座に参加して、正しく現象をとらえ立式できるように指導してまいります。

## 前期

4月	5月	6月	7月
◇単元学習:力学 物体の速度・加速度・変位、力のつり合い(質点)、運動方程式		◇単元学習:力学・熱 力学的エネルギーとその保存則、熱とエネルギー	

## 後期

9月	10月	11月	12月
◇単元学習:波動・電磁気 波の基本式、波の性質、オームの法則、電磁誘導		◇入試問題演習 過去問を使った総まとめ、センター過去問演習	

## 化学基礎

講座難易度

基礎—標準



本講座は、化学が苦手な人および、共通テスト(新テスト)で化学基礎を受験する人に、基本から丁寧に解説をする講座です。単元学習を前期(4月から7月)に終わらせ夏期講習から入試実戦問題の演習を行います。特に、化学の計算問題が苦手な人には、式の立て方・計算の手順・小数や分数の計算法などをきめ細かに指導し、「間違えない計算」を確立していきます。

## 前期

4月	5月	6月	7月
◇ 単元学習 物質の成分、原子の周期表、化学結合、molの計算、濃度の計算、化学反応式の立て方		◇ 単元学習 酸・塩基・中和、酸化と還元、酸化還元反応、電池と電気分解	

## 後期

9月	10月	11月	12月
◇ 入試問題演習 過去問を使った計算問題の総まとめ、センター過去問演習		◇ 入試問題演習 過去問を使った正誤問題の総まとめ、センター過去問演習	

## 生物基礎

講座難易度

基礎—標準



「イメージで攻略する生物基礎」をテーマに用語の丸暗記なし！図を多用しながら、イメージ作りを行い、丁寧に理解していきます。「復習メイン」で各回で復習分野を提示し、課題を出します。授業中にCheckテストを実施し、理解の定着を図ります。

※「まとめノート」とタイトルをつけたノートを1冊準備し、各回の授業で持参してください。

## 前期

4月	5月	6月	7月
«DNAの複製» ○ 遺伝情報の発現(基本編)		«体内環境» ○ 血液循環 ○ 免疫 ○ 肝臓・腎臓	
考察問題の問題演習を行いながら理解を深める	4・5月の総まとめ復習確認テストを実施	標準問題の演習をしながら、実力養成を図ります。	6・7月の総まとめ復習確認テストを実施

## 後期

9月	10月	11月	12月
«生態と環境» ○ バイオーム	私大対策① 入試演習問題  共通テスト対策マーク形式問題演習	私大対策② 入試演習問題  共通テスト対策マーク形式問題演習	実戦テスト形式演習 分野ごとに演習 応用問題へ挑戦  12月後半 タイムアタック演習

## 地学基礎

講座難易度

標準



## ● 授業方針

体系だった知識の構築を行い、共通テスト対策で高得点を目指す。

## ● 復習の量について

用語や性質を整理しながら、復習をしていきましょう。毎回の授業では、課題プリントを課します。

※「まとめノート」とタイトルをつけたノートを1冊準備し、各回の授業で持参してください。

## 前期

4月	5月	6月	7月
固定地球  ・地球の概観 プレートテクトロニクスなどの地球についての学習を進め、概要を理解する	鉱物・岩石  火山の活動からできる鉱物や岩石を体系的に理解します。 課題テストを5月末に実施します。	地質と歴史  理解することが多いこの範囲は、丁寧な理解をしながら進めていきます。 ※ 前期の総まとめテスト(口頭試問テスト)あり	

## 後期

9月	10月	11月	12月
大気と海洋  雲のでき方や気圧と風について理解を進めます。	天文  太陽系・惑星などの学習を進め、10月後半からマーク問題形式にも挑戦していきます。	総整理全範囲の問題演習  マーク形式対応	実戦テスト形式演習 分野ごとに演習 応用問題へ挑戦  12月後半 タイムアタック演習